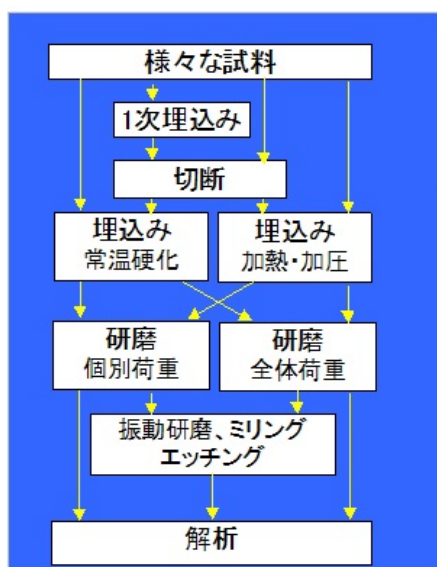




## 試料作製 “ワンポイントアドバイス” 試料作製の基本

試料作製においてもっとも重要なことは、試料の解析目的・試料の性質を理解して、適切な作業を行うことです。

### 作業手順



- 解析目的は何か
- 切断で壊れないか
- 砥石の選択、チャックは良いか
- 埋込みで壊れないか
- 解析位置が限定されているか



#### <ポイント>

- 良い研磨を行うには、研磨がしやすいように埋め込む、埋め込みやすく切断することが大切です。
- 研磨だけを意識して、疎かにしがちですが、切断・埋め込みが解析面の出来に影響します。
- 各工程を適切に行うことで効率的に求めている解析面を得ることが出来ます。

動画では各工程でのポイントをご説明しています。

ビューラーホームページに掲載しています。 <https://www.buehler.jp/buehler-videos.php>

\*工程は材料によって異なります。

ビューラーSumMet 法をご参照ください。 <https://www.buehler.com/methods-by-materials.php>

ビューラー

東京都港区海岸 3-9-15 LOOP-X 6F

TEL: 03-5439-5077

E-mail : [info.japan@buehler.com](mailto:info.japan@buehler.com) Website: <https://www.buehler.jp>